

令和6年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：菊陽町

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	88.4%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	81.7%
全職員	62.6%

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

*地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
部局長・次長相当職	—
課長相当職	95.4%
課長補佐相当職	90.1%
係長相当職	95.9%

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	—
31～35年	86.1%
26～30年	91.1%
21～25年	87.6%
16～20年	90.3%
11～15年	83.4%
6～10年	96.2%
1～5年	86.3%

【説明欄】

職員の給与は、条例に定める給料表や手当額に基づき決定されており、制度上は男女の差異は生じない。

ただし、次の要因により男女の支給額に差異が生じている。

- ・「任期の定めのない常勤職員」の差異の要因としては、扶養手当及び住居手当の受給者に占める男性の割合が大きいことがある。
- ・「任期の定めのない常勤職員以外の職員」の差異の要因としては、給与水準の高い再任用職員及び任期付職員について男性の比率が高いことがある。
- ・「全職員」の男女の給与の差異は、パートタイム会計年度任用職員の女性の比率が高いことにより、差異が大きくなっている。

*菊陽町特定事業主行動計画は、菊陽町長、菊陽町議会議長、菊陽町教育委員会、菊陽町選挙管理委員会、菊陽町農業委員会、菊陽町監査委員会連名で策定しており、人事管理を一体的に行っているため、合算した数値を掲載している。

*勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。

*一方の性別の職員がいない又は1名の項目については「-」と記載している。